

<h1>1-2年生用指導案</h1>	略語一覧	
	PC	ピクチャーカード
	S	児童(一名)
	Ss	児童(複数)
	HP	ECCジュニア・ホームページ
	C	クラス
	太字・斜体	児童が自ら言えることを目標とするセンテンス

Lesson3	顔・ボディパーツ	
ねらい	顔のパーツ(6単語): hair (髪), eyebrows (両眉), eyes (両目), ears (両耳), nose (鼻), mouth (口) を言うことができる。 ボディパーツ (4単語) : head (頭), shoulders (両肩), knees (両膝), toes (両つま先) を言うことができる。	
準備物	数のPC (オプション・板書でもよい)、色のPC 鉛筆・下敷き・紙(各1/児童) Head, Shoulders, Knees and Toesカセットテープ / CD (HPからダウンロードできます)	
	レッスン概要	時間の目安
ウォームアップ	挨拶、本時のレッスン内容提示	0:00
レビュー	What number is this? (この数字は何?), One. (1.) 1~10 What color is this? (これは何色ですか?), Red. (赤.) blue(青), green(緑), orange(オレンジ), red(赤), yellow(黄)	0:02
顔のパーツ	What's this? (これは何?) What are these? (これらは何?) Eye(s). ((両)目). Draw my eyes. (私の両目を描いて) 顔のパーツ(6単語): hair (髪), eyebrows (両眉), eyes (両目), ears (両耳), nose (鼻), mouth (口)	0:05
アクティビティ	ポートレート	0:10
ボディパーツ	What's this? (これは何?) What are these? (これらは何?) Head. (頭.) ボディパーツ (4単語) : head (頭), shoulders (両肩), knees (両膝), toes (両つま先)	0:25
ソング	Head, Shoulders, Knees and Toes	0:30
ラップアップ	本時の復習・誉め言葉	0:43

0:00	ウォームアップ		
	準備物: なし		
活動内容	先生の動き	児童の動き	備考
挨拶	Good morning. /Good afternoon. /Hello. (おはよう。 /こんにちは。)	GOOD MORNING. /GOOD AFTERNOON./ HELLO. (おはよう。 /こんにちは。)	“How are you?”や天気を聞いてもよい。
本時のレッスン内容提示	今日は顔や身体の部分の言い方を覚えます。		

0:02	レビュー		
	準備物: 数のPC (オプション・板書でもよい)、色のPC		
活動内容	先生の動き	児童の動き	備考
数の復習	板書した数字 / またはPCを見せながら単語を児童から引き出す。 What number is this?	C: ONE! (1.)	
色の復習	色のPCを見せながら児童から単語を引き出す。 What color is this?	C: RED! (赤。)	

0:05		顔のパーツ	
準備物：なし			
活動内容	先生の動き	児童の動き	備考
導入	What's this? ((髪の毛を指して)これは何?) <u>Hair.</u> (何回か繰り返し聞かせる。) Repeat! <u>Hair.</u> (リピート! 髪の毛。) What are these? ((両眉を指して)これらは何?) <u>Eyebrows.</u> (何回か繰り返し聞かせる) Repeat! <u>Eyebrows.</u> (リピート! 両眉。) その他の単語も同様に導入する	??? <u>HAIR.</u> (髪の毛。) <u>EYEBROWS.</u> (両眉。)	単数形、複数形で質問が変わるので注意。
練習	What are these? (これらは何?) 各単語を児童から引き出す。	<u>EYES.</u> (両目。)	あまり定着していない単語はリピート練習で強化しておく。
確認	Touch your <u>eyes.</u> (両目をタッチして。) HRTは自分の両目をタッチする。児童にも同様にを行うように促す。 何度か単語を変えて行う。	児童も同様に顔のパーツをタッチする。 指示された顔のパーツをタッチする。	最初は理解できない児童が多いが、繰り返すうちにわかってくるので何度かモデルを示す。ジェスチャーなどから英語を類推することが重要なので、すぐに日本語で説明することは避ける。

0:10		アクティビティ：ポートレート	
準備物：鉛筆・下敷き・紙(各1/児童)			
活動内容	先生の動き	児童の動き	備考
"Draw"の導入	"Draw." "I'm drawing a flower." と言いながら黒板に花を描く。 "Draw." "I'm drawing a star." と言いながら黒板に星を描く。 児童が"Draw"が何かを「描く」という意味であることを理解したか確認する。		
モデルを示す	児童一人に絵のモデルを頼む。黒板の前に出てこさせ、指示を出す。 まず、顔の輪郭を黒板に描く。 Draw <u>Kenta's eyes.</u> (ケンタの両目を描きなさい。) 指示を出しながらHRTが黒板にケンタの両目を描く。 同様に他のパーツも描いて見せる。 児童が理解したか確認する。 OK? (オッケー?)	モデルの児童は黒板のところにみんなの方を向いて立つ。 YES/OK! (はい/オッケー!) モデルの児童は席に戻る。	モデルを示す時には、顔のパーツを2~3程度描くだけでよい。顔を完成させる必要はない。
アクティビティを行う	児童に紙を一枚ずつ配る。 HRT自身がモデルになる。 まず全員に顔の輪郭を描かせる。 Draw my <u>nose.</u> (私の鼻を描きなさい。) 顔のパーツ6単語について指示する。	各自、鉛筆と下敷きを用意する。 児童はHRTの顔の輪郭を描く。 児童は指示に従ってHRTの鼻を描く。	鉛筆、下敷きを用意させる指示は日本語でよい。

活動内容	先生の動き	児童の動き	備考
Exhibition (展覧会)	出来上がったら、お互いに似顔絵を見せ合う exhibition(展覧会)を行う。 Show your drawing to everybody. (あなたの絵をみんなに見せて。)	児童は5名ずつ前に立ち、各人が自分の書いた絵を一斉に他の児童に見せる。	一人ずつ What's this? / What are these? の 質問をし、答えを引き出すとよい。

0:25		ボディパーツ	
準備物：なし			
活動内容	先生の動き	児童の動き	備考
モデル	What's this? (<u>頭</u> を指して)これは何?) <u>Head</u> . (何回か繰り返し聞かせる。) Repeat! <u>Head</u> . (リピート! <u>頭</u> 。) What are these? (<u>両肩</u> を指して)これらは何?) <u>Shoulders</u> . (何回か繰り返し聞かせる) Repeat! <u>Shoulders</u> . (リピート! <u>両肩</u> 。) その他の単語も同様に導入する。	??? HEAD. (<u>頭</u> 。) ??? SHOULDERS. (<u>両肩</u> 。)	単数形、複数形で質問が変わるので注意。
練習	What's this? (これは何?) 各単語を児童から引き出す。	HEAD. (<u>頭</u> 。)	あまり定着していない単語はリピート練習で強化しておく。
確認	Touch your <u>head</u> . (<u>頭</u> をタッチして。) HRTは自分の <u>頭</u> をタッチする。 児童にも同様に行うように促す。 何度か単語を変えて行う。	児童も同様にボディパーツをタッチする。 指示されたボディパーツをタッチする。	最初は理解できない児童が多いが、繰り返すうちにわかってくるので何度かモデルを示す。ジェスチャーなどから英語を類推することが重要なので、すぐに日本語で説明することは避ける。

0:30		ソング：Head, Shoulders, Knees and Toes	
準備物：カセットテープ／CD (HPから音楽をダウンロードできます)			
活動内容	先生の動き	児童の動き	備考
モデル	HRTは歌をゆっくりアカペラで歌いながら head, shoulders, knees, toes, eyes, ears, mouth, noseを歌の順番にタッチしていく。 Please watch me. (私を見て下さい。)	HRTの示すモデルを見る。 または、見よう見真似で一緒に踊ってみる。	簡単な振り付けなので、児童は練習がなくてもすぐに参加することができる。
歌を通して聞く	歌に合わせて踊りながら歌う。 Everybody, try it! (やってみましょう。)	歌に合わせて踊りながら、覚えた単語部分をできるだけ歌う。	

0:43		ラップアップ	
準備物：なし			
活動内容	先生の動き	児童の動き	備考
本時のまとめ	本日導入した単語を簡単に復習する。		
挨拶・誉め言葉	That's all for today. (今日はこれで終わりです。) You did a wonderful job! (みんなよく出来ました。)		